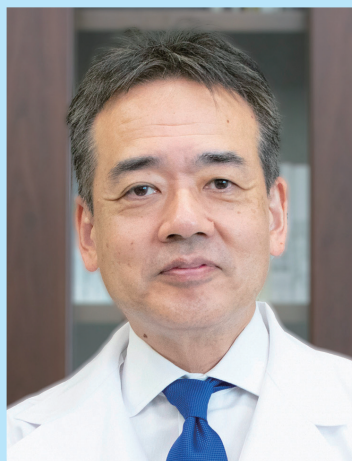




●循環器センター開設のご案内●

循環器センター長 星賀 正明



皆様

循環器内科の星賀です。この度、循環器センターを開設いたしました。

循環器センターは、循環器疾患の診療を担う循環器内科、心臓血管外科、小児循環器が核となっています。あらゆる循環器疾患に対応できる体制ですが、特に3つのコアチームを紹介します。弁膜症など成人の心臓病に対応するハートチーム、不整脈に対応するリズムチーム、先天性心疾患に対応するキッズハートチームです。多職種・多診療科での、質の高いチーム医療を推進します。

循環器疾患は生命を脅かすことも多いのですが、重症になるまで自覚症状に乏しく発見されにくいとされます。しかし、病気になりやすいリスクは明らかになっていて、循環器センターではリスクの高い方の発見や発症予防を目指しています。また、キッズハートチームでは、小児から成人への移行医療にも力を入れています。

皆様に、最新の情報をいち早くお知らせするために、センターでは従来の方法に加えて、デジタル技術の導入を進めています。さらに、このような技術を地域連携の医療や介護にも活かす予定です。

来年2022年7月に病院新本館が竣工します。検査室やカテーテル室、循環器病棟、救命救急センターなど、循環器に関する多くの施設が新しくなります。どうぞ、新生循環器センターにご期待ください。よろしくお願いいたします。

「大学病院新本館」建築ニュース

病院新本館(A棟)の建築工事が順調に進んでいます。

12月31日までは、作業終了時間を19:30まで延長しております。

工事期間中、皆様にはご不便をおかけしますが、引き続きご理解とご協力をお願いします。



免震装置 高減衰積層ゴム



ー今年もホームページ上で「第8回世界糖尿病デー in 大阪医薬大」を開催します(2021年11月1日~30日)ー

糖尿病代謝
内分泌内科

世界糖尿病デーは、増え続ける糖尿病を抑制するための糖尿病啓発の日です。当院でも糖尿病ケアチームで院内イベントを行ってきましたが、昨年は新型コロナウイルスの影響により、インターネットを用いたイベントとしました。今年は、コロナ禍での糖尿病対策、インスリン発見100周年、糖尿病と安全につきあおう、のテーマでホームページを作成しました。日常からすぐに取り入れられること、みなさまにぜひ知ってほしいことなどを掲載しています。ぜひご覧ください。

第8回世界糖尿病デー in 大阪医薬大

糖尿病について考えよう！

11月14日は増え続ける糖尿病を抑制するために考えられた世界糖尿病デーです。当院では、下記3つのテーマを中心に、糖尿病ケアチームでホームページを作成しました。日常からすぐに取り入れられること、みなさまにぜひ知ってほしいことなどを掲載しています。ぜひご覧ください。



大阪医科薬科大学病院

Osaka Medical and Pharmaceutical University Hospital

糖尿病ケアチーム

ここからはいってください

https://www.osaka-med.ac.jp/deps/in1/met/wdd_omc/



コロナ禍での糖尿病対策！

血糖の上がりにくい食事・家でもできる運動など
糖尿病予防、糖尿病管理に役立つ内容を
一緒に楽しく学びましょう。

野菜から食べよう！



日糖協公認マスコットキャラクター「マールくん」



出典：Courtesy of the Thomas Fisher Rare Book Library
University of Toronto

インスリン発見から100周年！

1921年、カナダの研究者のバンティング先生とベスト先生が犬の膵臓からインスリンを抽出することに成功し、糖尿病治療へ希望をもらいました。11月14日は、バンティング博士の誕生日です。インスリンの歴史を一緒にみてみましょう。

糖尿病と安全につきあおう！

体調が悪い時や検査の時に糖尿病のお薬やインスリンをどうしたら良いのか、インスリンの保管など少し困った時や役立つ内容についてまとめました。

こんな時お薬やインスリンどうするの？



栄養士によるおすすめレシピ / 秋のさんま定食

●秋のさんま定食● (650kcalタンパク質25g)

さつまいもご飯／さんまの幽庵焼き／味噌汁／酢の物／果物

●さつまいもご飯

材料(3人分)

米:1合(150g) / さつまいも(皮付き):150g / 食塩:少々

作り方

- 1.さつまいもはひとくち大に切り、水にさらしてあくをとっておく。
- 2.炊飯器に洗った米を入れる。
- 3.釜の内側の1合の線まで水を入れる。塩を入れ、軽にかき混ぜる。
- 4.さつまいもをいれ、炊飯する。
- 5.ご飯をかきまぜて、器に盛り付ける。

※米の分量の1割をもち米に変えると、もちっとして美味しく仕上がります。

●さんまの幽庵焼き

材料(1人分)

さんま:1匹 / 酒:大さじ1 / みりん:小さじ1 / 醤油:小さじ1

作り方

- 1.さんまを半分に切り、かくし包丁を表面に入れる。
- 2.ビニール袋にさんまと調味料を入れ、1時間程度漬け込む。
- 3.フライパンで火が通るまで焼く。(焦げやすいため弱火～中火で。)
- 4.皿に盛り付け、お好みで大根おろしやかぼすなどを添える。

※調味液にゆず粉末やゆず皮を入れると風味がついて美味しく、減塩にも効果的です。



※おすすめポイント

さんまはn-3系脂肪酸(EPA、DHA)が豊富

n-3系脂肪酸は心筋梗塞の予防や炎症を抑える効果があると言われ、青背の魚に多く含まれます。

さんま1匹で、n-3系脂肪酸の1日分の摂取目安量を満たすことができます。

看護スペシャリスト vol.23

専門看護師・認定看護師の活動



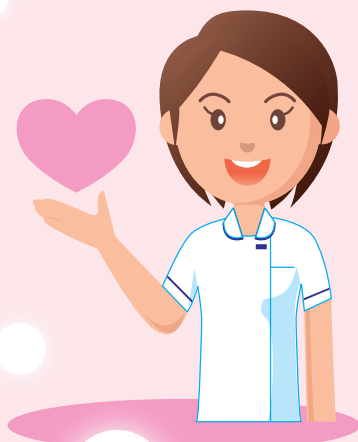
「難病を抱えながらも、
その人らしい人生を」

慢性疾患看護専門看護師

山本 優子

難病は症状や経過、治療が一人ひとり異なります。そのため、患者さんとそのご家族が何を大切に、どのように暮らしていきたいのかを丁寧に聞き、その人らしい生き方に繋げていくことができるよう活動しています。

多職種と連携して、難病患者さんが住み慣れた地域で安心・安全に療養生活を送ることができるよう支えていきたいと思っています。内科外来受診の際はお気軽にご相談ください。



「患者さんが安心して生活を送れるように支援します」

皮膚・排泄ケア認定看護師

河口 美幸

皮膚・排泄ケア認定看護師は、ストーマ(人工肛門・人工膀胱)や褥瘡(床ずれ)、失禁による様々な皮膚や排泄に関するケアを専門的にを行います。当院ではストーマ外来を行っており、患者さんが安心して生活を送れるように支援しています。近年は訪問看護を利用される方も増えており、訪問看護師などとケア方法やストーマ合併症の予防対策などについて情報交換を行っています。皮膚や排泄に関する問題は患者さんにとって大きな苦痛につながるため、少しでも早く、確実に改善できるよう日々活動しています。



大阪医科薬科大学病院 ボランティア ボランティアグループ 「ふれあい」の活動状況ご報告

病院ボランティアグループ「ふれあい」は患者さん志向の
ヒューマンサービスを目指して活動しています。

現在、一部のボランティアグループが感染対策をして活動をしております。

7月、院内で七夕飾りをしました。

さらに高槻市役所の桃園ギャラリーで作品展示会を行いました。



7月、
院内で七夕飾り



ふれあい花壇の
手入れ

高槻市役所の
桃園ギャラリーで
作品展示会

